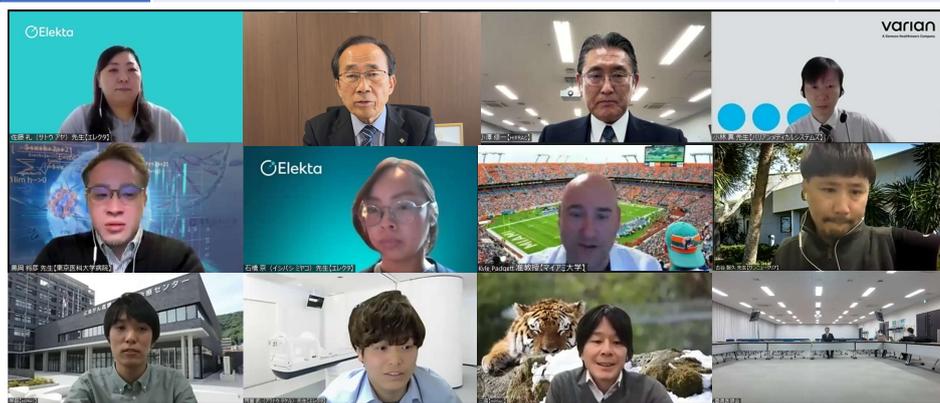


令和5年度 実践的放射線治療人材育成セミナー IMRTの新しい検証方法の標準化に向けて何が必要なのか？ ～EPID・ログ検証・独立計算などの今後について考える～ を開催しました！

令和6年3月23日(土)にZoomウェビナーで、実践的放射線治療人材育成セミナーを開催しました。今回のセミナーでは、特別講義として、令和5年に米国医学物理学会（AAPM）から発行された新しい品質管理ツール（EPID）を用いたIMRT品質管理の品質管理ガイドラインの著者であり、マイアミ大学准教授で医学物理士のKyle Padgett先生からガイドラインの解説をいただき、国内のIMRT品質管理ガイドライン委員長である東京医科大学病院の黒岡将彦先生から令和5年に発表された日本のガイドラインの現状についてご報告いただきました。また、国内で大きなシェアを持つ海外メーカー3社よりIMRTの検証ツールに関する最新情報を提供いただきました。

今回、全国から396名が参加され、IMRTの品質管理に関する皆様の関心の高さを感じました。セミナー終了後のディスカッションでは活発な議論が行われ、終了後の参加者アンケートでは、非常に満足度の高い結果となりました。

時間	内容	講師
8:30	開会挨拶	影本 正之 センター長 (HIPRAC)
8:35	IMRTのQAを取り巻く環境	小澤 修一 医学物理士長 (HIPRAC)
8:50	特別講義：AAPM Task Group Report 307解説	Dr Kyle Padgett 先生 (マイアミ大学)
9:35	基礎講習：IMRT物理技術ガイドライン2023	黒岡 将彦 先生 (東京医科大学病院)
10:10	Sun Nuclear社の現状と今後	古谷 智久 先生 (サンニュークリア)
10:40	休憩	
10:50	Varian社の現状と今後	小林 真 先生 (バリアン)
11:20	Elekta 社の現状と今後	佐藤 礼 先生 (エレクタ)
11:50	講師を含めたディスカッション	
12:20	閉会挨拶	小澤 修一 医学物理士長 (HIPRAC)



Zoom配信の様子

多数のご参加
をいただきあり
がとうございました！



HIPRACでは、みなさまからの貴重なご意見を参考にしながら、放射線治療に携わる医療人材の育成に努めて参ります。いろいろな内容のセミナーを企画・検討しておりますので、みなさま是非、ご参加下さい！！！！



HIPRAC
Hiroshima High-Precision Radiotherapy Cancer Center
広島がん高精度放射線治療センター

HP : <https://hiprac.jp>

Tel : 082-263-1330 (代表)

082-263-1314 (事務ダイヤルイン)